



勉強の意味とは

山西省・太原市外国語学校 高2（女）

王 菁

「勉強」というと、まず思い出されるのは学校で教育を受け、知識を身に付けることです。私たち高校生は、朝七時に登校、夜九時ごろ帰宅します。ほとんど一日中、学校で勉強していると言えます。

こういう勉強は私たちにとってどんな意味を持っているのかを周りのクラスメートに聞いたら、「明るい将来を迎えるため」という答えが一番多かったです。

私から見ると、今、頑張って勉強すれば、これからの人生に役に立てるのはもちろんですが、「勉強」の最も大切な意味は今にあるのです。

高校生として毎日学業に追われて、疲れている一方、生活も充実になりました。私たちは毎日目の周りを黒くしながら、明るい笑顔を出し、学校での生活を楽しみながら、一生懸命頑張っています。こういう日々を過ごしている私は「勉強というのは疲れを感じながら喜びを味わうことなんだ。」と思いました。努力すればするほど疲れませんが、疲れるほど自分の進歩と意志の強さを感じられます。そして、自分を認めていきます。自分を認めたら、どんなことをやるときも自信满满でやれるでしょう。これで、自分のできることが分かってきます。つまり、「今の自分に生き甲斐を与える。」ということ私たちに学生に伝えるのが学校での勉強の最も大切な意味ではないかと思っています。

そして、勉強は学生に限らず、学校に限らず、人々に広がっています。

うちの一人暮らしの祖母はもう83歳ですが、毎日ラジオを聴きます。また、テレビでニュースも見ます。私たちが祖母のうちへ行くたび、私たちと新しいニュースについて話し合います。時々ニュースの内容で分からないところがあれば、私に詳しく聞きます。となりに住んでいるおばあさんはよく「もうそんな年だから、いくらニュースを聞いても無駄でしょう。」と言いますが、うちの祖母はあい変わらず、毎日喜んでニュースを聞いています。祖母はよく私に「おばあちゃんは今になって

も勉強しているから、あなたも怠けてはいけないよ。」と言います。

祖母にとって、勉強の意味は生活を豊かにさせることです。また、たとえもう年になっても、毎日勉強していたら、この世界との繋がりは消えていかないということです。

ある日、八百屋に行ったら、八百屋さんが英語の本を読んでいた。私はとても驚きました。その喧しい環境で本を読むのは大変難しいでしょう。それに、普段英語を使わないはずの八百屋さんが、英語の本を読むのは珍しいことです。なぜ英語の本を読むのかと聞いたら、「息子は学校で成績が良いほうだが、英語だけ下手なので、私も英語を勉強して、息子を手伝ってあげたい。」と答えてくれました。私はとても感心しました。

その八百屋さんにとって、勉強の意味は子供をもっと優秀にさせることです。子供が明るい将来を迎えられるために、自分も努力するのです。こういう方法は息子さんの英語の勉強に役立つかどうかは分かりませんが、親の立場になると、勉強するのは偉いことではありませんか。「勉強」ということには、子供への愛情と親としての責任が込められています。

北京で中国語が上手にしゃべれるアメリカ人に会ったことがあります。そのアメリカ人は故宮博物館で、中国語版の案内文を真剣そうに読んでいたので、声をかけてみました。すると、そのアメリカ人の上手な中国語にびっくりしました。どうして、中国語を勉強したのかを聞いたら、「中国人は世界で一番多いので、中国語を習ったら、友達をいっぱい作ることができるから。」と言いました。

そのアメリカ人にとって、勉強する意味は友達をもっと作ることです。今、世界のグローバル化に従って、国と国の関係が密接になりました。だから、世界中で友達を作るのも必要になってきました。外国の言語や文化を勉強することを通じて、外国人の友達を作るのはとても有意義だと思います。こうやっていけば、世界の平和にも意味があると思います。

勉強は人々にとってさまざまな意味がありますが、勉強を通して私たちに与えたことには同じものがあります。どの年齢の人でも、どの職業をしている人でも、どの国の人でも、勉強の中から人生の喜びを見つけられることです。私はいつまでも、勉強を諦めないで、豊かな人生を送りたいです。